

自分らしく生きるための市民公開講演会

人生はあっという間

「子どもの世話にはならない、なれない」というものの…

日本は超長寿社会。「ピンピン・コロリ」では死ねない社会になりました。高齢期のライフステージは元気バリバリの「ピンピン期」、加齢の影響が強まる「ヨタヘ口期」、介護が必要な「ドタリ期」の3期に分かれます。その中で「ヨタヘ口期」「ドタリ期」をどこで誰に世話して貰うか、どんな備えが必要かは高齢者にとっての大きな人生課題です。実態調査等を通じ見えてきた家族の現状、介護保険制度の現状、等を通し考えていきます。

「明日への願い」と

「つながりを持つこと」の意味

「コロナ禍で体力 / 気力が弱ったという人は多い。その理由は人との交流機会が減ったことだと言われる。では、人と「つながること」は「元気に生きる力」とどう関わるのでしょうか。コロナ禍は社会の裏側に潜む問題とともに人間にとっての「つながり」の意味を照射しました。これは高齢者のみならず単身者が増大し続ける今後、「わたしたちはどう生きていけばいいのか」という問題と深く関わっています。皆さんと一緒にこの問題を考える時間になればと思っています。

日時

令和4年9月25日(日)
14:00～15:00

日時

令和4年11月27日(日)
14:00～15:00

場所

JMS アステールプラザ 4階 大会議室 A

入場

無料(事前申込先着50名様) ※往復ハガキにて事前申込要(下記参照)

希望日

どちらかの1講演しか参加できませんので日にちをお選びいただきハガキに希望日をご記入下さい。

講師



春日キスヨ先生

京都精華大学教授、愛田女子大学教授を経て、2021年3月まで松山大学教授。専攻は家庭問題を中心とする社会学。2012年4月から「高齢社会をよくする女性の会・広島」代表。近著に「百まで生きる覚悟」。廿日市在住。

お申込み方法

往復ハガキで下記内容を記入してお申込み下さい。

※返信・往信面を必ずご確認ください。

- 氏名(2名まで記入可能)
- 代表者住所
- 連絡先電話番号

(返信)

(往信)

【主催】医療法人和平会 折口医院

【後援】広島市

【助成】公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団

tel : 082-249-8668

広島市中区吉島東1丁目4-16 Mail : info@wahei.or.jp